



TBV BERLIN シリーズ

TBV123-AN

ツアーリング、ポータブル、設備向けDendriticウェーブガイド搭載12インチ・2ウェイ・パワード・
コンスタントカーバチャー・スピーカー

TBV118L-AN

18インチ・フロントロード・パワード・サブウーハー

クイックスタート・ガイド





注意

感電の恐れがありますので、カバーやその他の部品を取り外したり、開けたりしないでください。高品質なプロ用スピーカーケーブル(1/4" TS 標準ケーブルおよび speakCON)を使用してください。



注意

火事および感電の危険を防ぐため、本製品を水分や湿気のあるところには設置しないで下さい。本製品には決して水分がかからないように注意し、花瓶など水分を含んだものは、本製品の上には置かないようにしてください。



注意

このマークが表示されている箇所には、内部に高圧電流が生じています。手を触れると感電の恐れがあります。



注意

取り扱いとお手入れの方法についての重要な説明が付属の取扱説明書に記載されています。ご使用前に良くお読みください。



注意

1. 取扱説明書を通してご覧ください。
2. 取扱説明書を大切に保管してください。
3. 警告に従ってください。
4. 指示に従ってください。
5. 本製品を水の近くで使用しないでください。
6. お手入れの際は常に乾燥した布を使ってください。
7. 本製品は、取扱説明書の指示に従い、適切な換気を妨げない場所に設置してください。取扱説明書に従って設置してください。
8. 本製品は、電気ヒーターや温風機器、ストーブ、調理台やアンプといった熱源から離して設置してください。

9. 二極式プラグおよびアースタイプ(三芯) プラグの安全ピンは取り外さないでください。二極式プラグにはピンが二本ついており、そのうち一本はもう一方よりも幅が広がっています。アースタイプの三芯プラグには二本のピンに加えてアース用のピンが一本ついています。これらの幅の広いピン、およびアースピンは、安全のためのものです。備え付けのプラグが、お使いのコンセントの形状と異なる場合は、電気技師に相談してコンセントの交換をしてください。

10. 電源コードを踏みつけたり、挟んだりしないようご注意ください。電源コードやプラグ、コンセントおよび製品との接続には十分ご注意ください。

11. 付属品は本製品の製造元が指定したもののみをお使いください。

12. カートスタンド、三脚、ブラケット、テーブルなどは、本製品の製造元が指定したもの、もしくは本製品の付属品となるもののみをお使いください。



カートを使用時の運搬の際は、器具の落下によるけがに十分ご注意ください。

13. 雷雨の場合、もしくは長期間ご使用にならない場合は、電源プラグをコンセントから抜いてください。

14. 電源タップや電源プラグは電源遮断機として利用されている場合には、これがすぐに操作できるよう手元に設置して下さい。

15. すべての装置の接地(アース)が確保されていることを確認してください。

16. 故障の際は当社指定のサービス技術者にお問い合わせください。電源コードもしくはプラグの損傷、液体の本製品内への浸入、本製品の上に物が落下した場合、雨や湿気に本製品がさらされてしまった場合、正常に作動しない場合、もしくは本製品を地面に落下させてしまった場合など、いかなる形で本製品に損傷が加わった場合は、本製品の修理・点検を受けてください。

17. 本製品の正しい廃棄: この記号は、



WEEE 指令(2012/19 / EU)および国内法に従って、この製品を家庭ごみと一緒に廃棄してはならないことを示しています。この製品は、廃電気電子機器(EEE)のリサイクルを許可された収集センターに持ち込む必要があります。この種の廃棄物の取り扱いを誤ると、一般に EEE に関連する潜在的に危険な物質が原因で、環境と人の健康に悪影響を与える可能性があります。同時に、この製品の正しい廃棄にご協力

いただくことで、天然資源の効率的な利用に貢献します。廃棄物をリサイクルできる場所の詳細については、最寄りの自治体または家庭ごみ収集サービスにお問い合わせください。

18. 本棚など閉鎖的なスペースには設置しないでください。

19. 本製品の上に点火したろうそくなどの裸火を置かないでください。

20. 電池廃棄の際には、環境へのご配慮をお願いします。電池は、かならず電池回収場所に廃棄してください。

21. 本製品は 45°C 以下の温帯気候でご使用ください。

法的放棄

ここに含まれる記述、写真、意見の全体または一部に依拠して、いかなる人が損害を生じさせた場合にも、Music Tribe は一切の賠償責任を負いません。技術仕様、外観およびその他の情報は予告なく変更になる場合があります。商標はすべて、それぞれの所有者に帰属します。Midas、Klark Teknik、Lab Gruppen、Lake、Tannoy、Turbosound、TC Electronic、TC Helicon、Behringer、Bugera、Aston Microphones および Coolaudio は Music Tribe Global Brands Ltd. の商標または登録商標です。© Music Tribe Global Brands Ltd. 2021 無断転用禁止。

限定保証

適用される保証条件と Music Tribe の限定保証に関する概要については、オンライン上で詳細をご確認ください。
community.musictribe.com/pages/support#warranty

目次

1.	はじめに	3
2.	コントロール	3
3.	ネットワーク機能	4
4.	電源接続について	5
5.	TBV-AN DSP のメニュー構成	6
6.	リギングおよびアコースティック シミュレーション ソフトウェア	12
7.	仕様	14

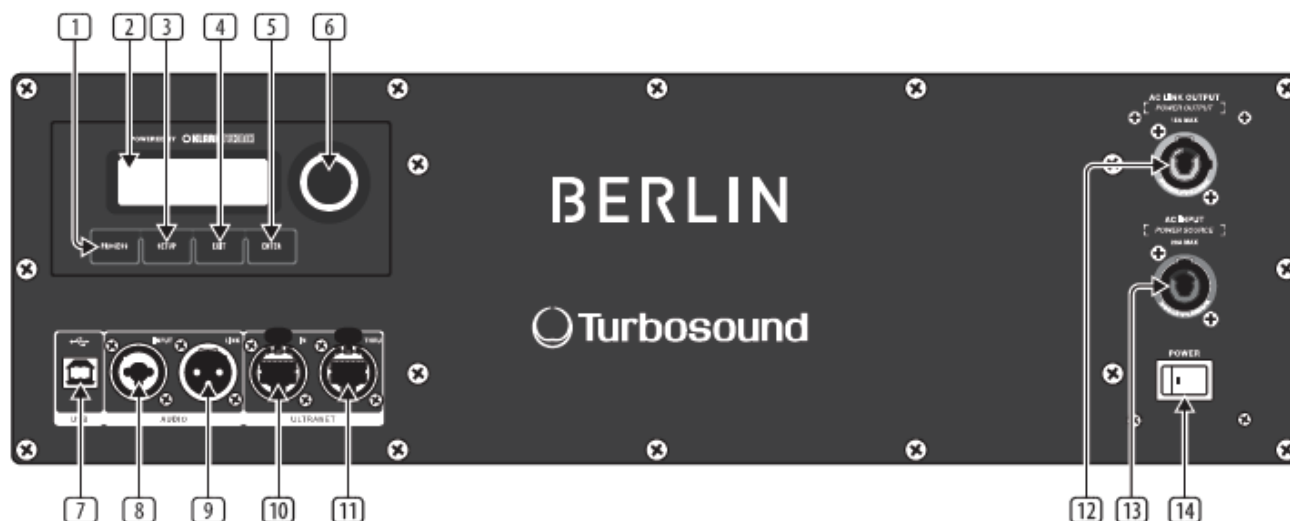
1. はじめに

この度は、ビーテック株式会社取り扱い製品 Turbosound のスピーカーをお選びいただき、誠にありがとうございます。こちらはクイックスタート・ガイドです。詳しい情報につきましては弊社 HP(<https://beetech-inc.com/brand/turbosound/>)をご覧ください。

開梱

製品開梱後、本体に損傷がないかご確認ください。万が一、破損していた場合には弊社もしくは販売代理店までご連絡ください。その際には、恐れ入りますがお受け取りになった方より弊社までご連絡をお願いいたします。また、梱包材は保管してください。

2. コントロール



- [1] **PROCESS ボタン**:DSP モジュールを順番に切り替えます。
- [2] **LCD 画面**:現在のモジュールと設定を表示します。
- [3] **SETUP ボタン**:モジュール内の設定を順に選びます。
- [4] **EXIT ボタン**:トップ画面に戻ります。
- [5] **ENTER ボタン**:変更を保存して編集を終了します。
- [6] **エンコーダーノブ**:押すとモード切替、回すと数値変更をします。
- [7] **USB 接続**:パソコンでファームウェア更新やリモート操作ができます。
※ソフトは https://beetech-inc.com/wp/wp-content/uploads/TBVfirmware_V2.3.zip から入手可能です。
- [8] **AUDIO INPUT**:XLR または TRS で音を入力します。
- [9] **AUDIO LINK XLR**:入力された音を出力します。
- [10] **ULTRANET IN**:ULTRANET 機器と接続します。
- [11] **ULTRANET THRU**:入力された音を別の ULTRANET 機器に送信します。
- [12] **AC LINK OUTPUT**:他のスピーカーへ電源を供給します。
- [13] **AC INPUT**:電源ケーブルを接続します。
- [14] **POWER スイッチ**:電源オン／オフ。

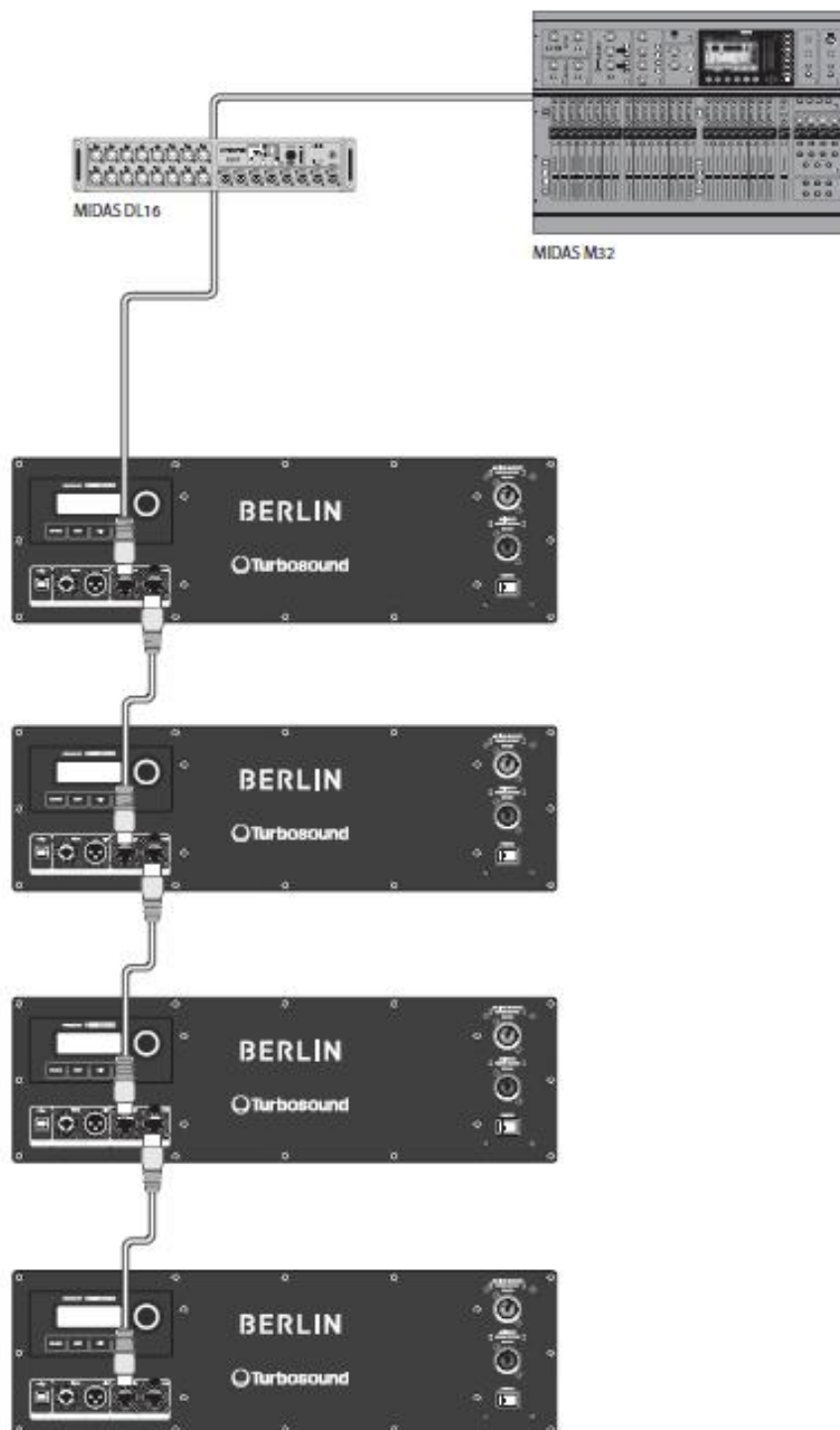
3. ネットワーク機能

TBV123-AN スピーカーと TBV118L-AN サブウーハーは、USB でパソコンとつなぎ専用ソフトで DSP 設定の操作や確認ができます。

USB 接続でファームウェアの更新もできます。(最新情報は <https://beetech-inc.com> をご覧ください)

また、ULTRANET 対応機能を使えば、CAT5 ケーブル(RJ45/Neutrik イーサ CON)で最大 16 チャンネルのデジタル音声を送ることができます。デジタルミキサーやモニターシステムなど、ULTRANET 対応機器ともつながります。

1 本のケーブルで、最大 7 台まで直列接続が可能です。



4. 電源接続について

TBV123-AN および TBV118L-AN は、Neutrik PowerCON ロック式電源コネクタ付きの電源ケーブルを使用して接続します。最初のスピーカーに電源を接続するには、PowerCON コネクタ付きの電源ケーブルを使用し、リアパネルの AC INPUT 端子に接続してください。

複数のスピーカーに電源を分配する場合は、最初のスピーカーの AC LINK OUTPUT から次の TBV-AN スピーカーの AC INPUT へ、両端が PowerCON コネクタの電源ケーブルで順に接続してください。

リンクできるシステムの最大数は、AC 電源電圧および各機器の最大消費電流によって異なります。

電源を連結する際は、内蔵コネクタや付属の電源ケーブルに過負荷がかからないようご注意ください。

総消費電流の計算が不明な場合は、弊社までお問い合わせください。

注意： 接続を行う際は、必ずすべての機器の電源をオフにしてください。

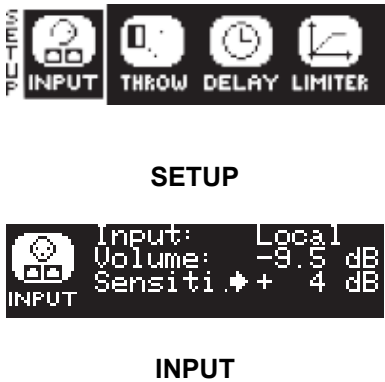


5. TBV-AN DSP のメニュー構成

ディスプレイ画面	TBV123-AN	TBV118L-AN	概要
 PROCESS  EQ	1-Box	無し	単体の TBV123-AN で使用します。 用途に合わせて、LONG THROW モードまたは SHORT THROW モードのどちらでも使用できます。
	2-Box	—	2 台の TBV123-AN を使用した際、低域の干渉を補正するための EQ が含まれています。 SHORT THROW モードでは、フラットな周波数特性と感度バランスが取れた音質になります。 用途に応じて LONG THROW モードでも使用できます。
	3-Box	—	3 台の TBV123-AN を使用した際、低域の干渉を補正するための EQ が含まれています。 SHORT THROW モードでは、フラットな周波数特性と感度バランスが取れた音質になります。 用途に応じて LONG THROW モードでも使用できます。
	User	User	任意の周波数特性を自由に設定できます。
 Sub menu	Low/ High Shelving	Low/ High Shelving	低域および高域のシェルビングフィルターを設定できます。

ディスプレイ画面	TBV123-AN	TBV118L-AN	概要
	Parametric 1 & 2	Parametric 1 & 2	周波数、Q 値、Gain を指定して、パラメトリック EQ を設定できます。
 XOVER	FULL	—	初期設定でフルレンジ再生に対応しています。
	HP 80	—	80 Hz、24 dB／オクターブのハイパスフィルターが設定されています。 TBV118L-AN の LP 80 モードと使用する場合に適しています。
	HP 120	—	120 Hz、24 dB／オクターブのハイパスフィルターが設定されています。 TBV118L-AN の LP 120 モードと使用する場合に適しています。
	User	—	他のサブウーハーと組み合わせて使用する場合に使用します。
 XOVER	—	LP 80	TBV118L-AN(前方向き)用に、80 Hz、24 dB／オクターブのローパスフィルターが設定されています。TBV123-AN の HP 80 モードと使用する場合に適しています。
	—	CARDIO	TBV118L-AN(後方向き)用のカーディオイドプリセットで、120 Hz、24 dB／オクターブのローパスフィルターが設定されています。TBV118L-AN (前方向き)の LP 80 モードで使用する場合に、前:後のキャビネット比を 2:1 に使用する場合に適しています。

ディスプレイ画面	TBV123-AN	TBV118L-AN	概要
	—	LP 120	TBV118L-AN(前方向き)用に、80 Hz、24 dB／オクターブのローパスフィルターが設定されています。TBV123-AN の HP 120 モードと使用する場合に適しています。
	—	CARDIO	TBV118L-AN(後方向き)用のカーディオイドプリセットで、120 Hz、24 dB／オクターブのローパスフィルターが設定されています。TBV118L-AN (前方向き)の LP 120 モードで使用する場合に、前:後のキャビネット比を 2:1 に使用する場合に適しています。
 Sub menu	Freq	Freq	クロスオーバー周波数を選択できます。 ・ TBV123-AN の場合: 55 Hz～400 Hz の範囲 ・ TBV118L-AN の場合: 50 Hz～150 Hz の範囲
	Phase	Phase	位相(0°または 180°)を調整できます。
 FBQ	Auto	Auto	フィードバックフィルターを自動で設定します。フィードバック周波数が検出されると、設定されていたフィルターが解除され、新しくフィルターが設定されます。
	Single	Single	フィードバックフィルターを手動で設定します。最大 8 つのフィードバックフィルターを使用できます。
	Learn	Learn	フィードバック周波数を自動で検出し、8 つのフィルターが設定されると設定を固定します。 警告！ この操作中は必ず耳の保護を行ってください。フィードバック信号がシステムの最大音量に近づくことがあり、聴覚に損傷を与える可能性があります。

ディスプレイ画面	TBV123-AN	TBV118L-AN	概要
	Reset	Reset	設定されているフィードバックフィルターをすべてリセットします。
	Input	Input	音声の入力を選べます。 ● Local:アナログ入力 ● ULTRANET:ULTRANET デジタル入力
	Volume	Volume	入力の音量を調整できます。 ● アナログ入力では 0dB から-∞dB まで調整可能 ● デジタル入力では+10dB から-30dB まで調整可能
	Sensitivity	Sensitivity	入力感度を調整できます。 ● アナログ入力の場合: +4 dBu ● デジタル入力の場合: +14 dBu
	Short Throw	—	低域・高域ともにフラットな周波数特性を持っており、1～3 台の TBV123-AN 使用に適しています。
	Long Throw	—	中距離から長距離向けの用途に適しています。1～3 台の TBV123-AN を吊り下げて使用する場合に適しています。
	Delay	Delay	ディレイ値を調整できます。 最大値:300 ms(約 103 m / 338 フィート)

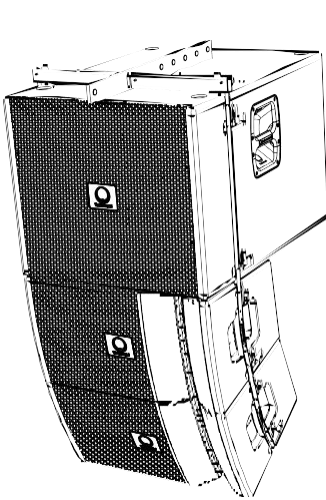
ディスプレイ画面	TBV123-AN	TBV118L-AN	概要
	Unit	Unit	DELAY の単位をミリ秒(ms)、メートル(m)、またはフィート(ft)から選択できます。
 LIMITER	Limiter	Limiter	入力信号に対するリミッターのしきい値を設定できます。(OFF~-30dB)
 SETUP	Version	Version	現在インストールされているファームウェアのバージョンを確認できます。
 LOAD	1~20	1~20	プリセットを呼び出すにはエンコーダーを回して使用したいプリセット番号を選び ENTER ボタンまたはエンコーダーを押してください。 確認画面が出たらもう一度エンコーダーを押すと読み込み、EXIT を押すとキャンセルします。
 SAVE	1~20	1~20	プリセットを保存するには、保存先のプリセット番号を選択し、ENTER ボタンまたはエンコーダーを押してください。
 Sub_menu	Save Preset	Save Preset	プリセットに名前をつけるときは、エンコーダーを回して文字を選び、確定するたびエンコーダーを押します。 入力が終わったら、ENTER ボタンを押して保存します。
 Screen	Screen	Screen	- ON の場合:約 2 分後に自動でスクリーンセーバーが表示されます。(初期設定) - OFF の場合:約 5 分後に LCD 画面が自動で消灯します。

ディスプレイ画面	TBV123-AN	TBV118L-AN	概要
	Lock	Lock	デバイスをロックしてパスワードを作るには、エンコーダーで文字を選び、確定するたびにエンコーダーを押します。 入力したら、ENTER ボタンを押して保存します。 ロックを解除するには、パスワードを入力するか、USB で PC に接続して専用ソフトを使います。ソフトを使う場合パスワードを入力する必要はありません。
	Warning	Warning	ユニットが過熱されると、LCD 画面に警告が表示され、アンプが自動で停止します。

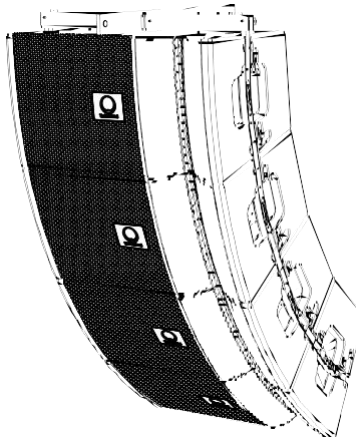
6. リギングおよびアコースティック シミュレーション ソフトウェア



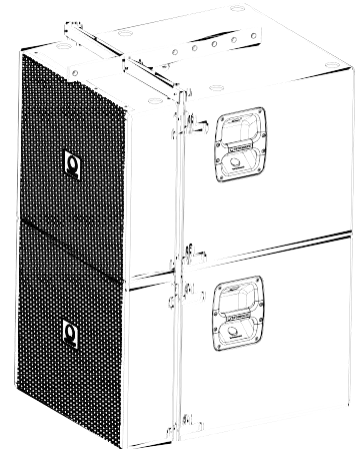
安全に関する警告: TBV123-FB フライバー付属のリギングマニュアルの手順に従って経験者の監督の下で取り付けを行ってください。手順に従わない場合には重大な事故が起こる可能性がありますので、必ず手順をお守りください。



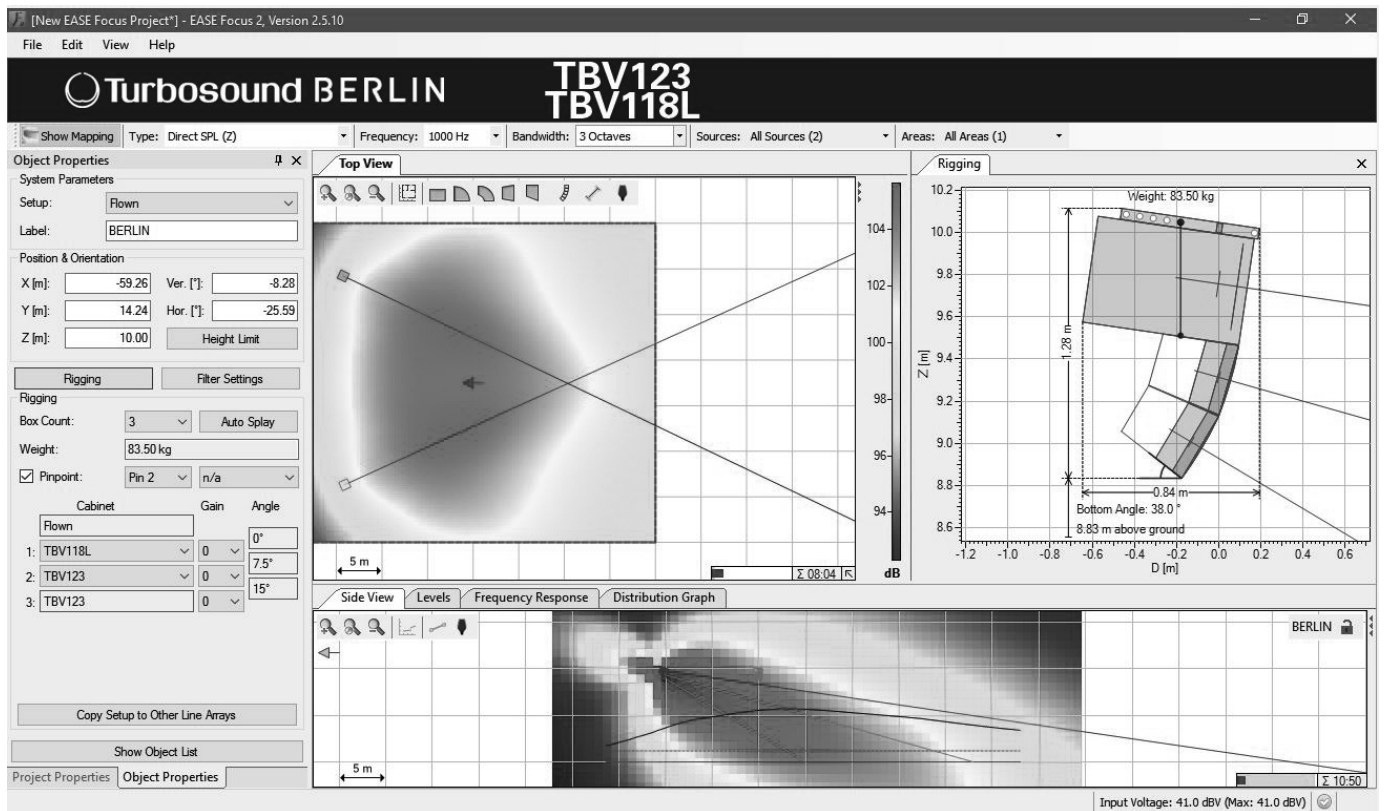
TBV123-AN x 2, TBV118L -AN x 1 を
TBV123-FB フライバーでリギング



TBV123-AN x 4 を
TBV123-FB フライバーでリギング



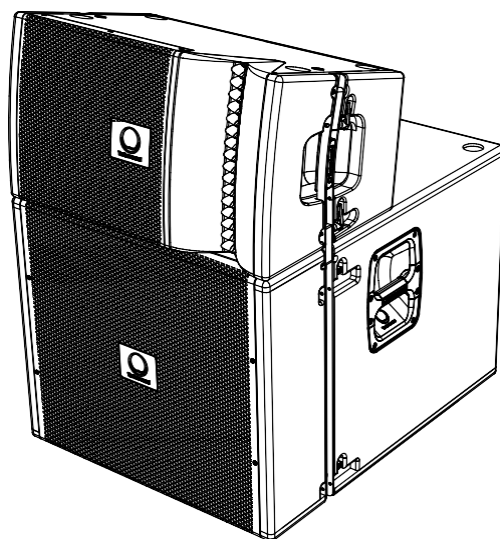
TBV118L -AN x 2 を
TBV123-FB フライバーでリギング



グラウンド スタッキング

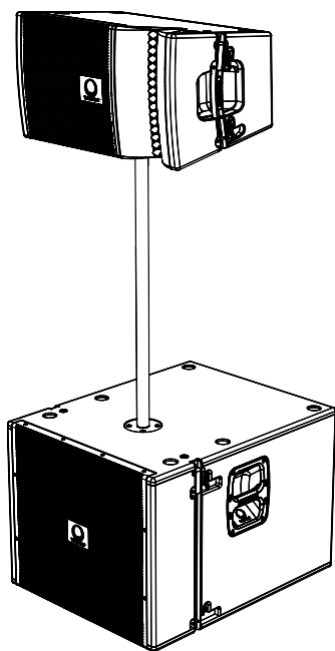


安全に関する警告: TBV123-FB フライバー付属のリギングマニュアルの手順に従って経験者の監督の下で取り付けを行ってください。手順に従わない場合には重大な事故が起こる可能性がありますので、必ず手順をお守りください。

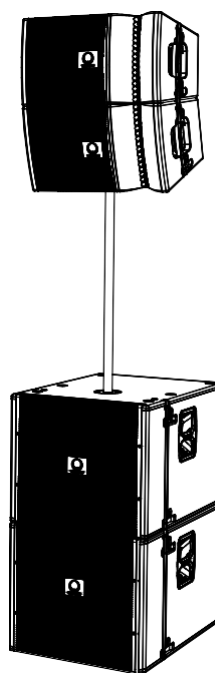


TBV123-AN と TBV118L-AN でのグラウンドスタック

TBV123-AN は、サブウーハーヘネジ止めをするオプションのポールを使って、TBV118L-AN の上にポールマウント出来ます。長さの異なる 3 種類のポールが用意されています。TBV123-AN にはポールマウント用の穴が 2 つあり、スピーカーを水平または傾けて設置できます。スタッキング用のポールがスピーカーに確実に固定されていれば、最大 2 台の TBV123-AN を最大 2 台の TBV118L-AN にポールマウントできます。



TBV123-AN と TBV118L-AN でのポールマウント



TBV123-AN x 2 と TBV118L-AN x 2 でのポールマウント

7. 仕様

TBV123-AN

システム	
形式	2Way フルレンジコンスタントカーバチャー (セルフパワード)
周波数特性(±3 dB)	65 Hz – 20 kHz
周波数特性(-10 dB)	53 Hz – 20 kHz
公称指向角(-6 dB)	100°H x 15°V
入力感度	-2dBu
パワーアンプ 最大出力	2,500W
パワーアンプ タイプ	Class-D
定格最大 SPL	131dB
最大入力レベル	+18 dBu
消費電力	200 W @ 1/8
インピーダンス	
入力インピーダンス	40kΩ バランス
クロスオーバー	アクティブ
ドライバー構成	
LF	12 インチ
HF	1 インチ x 2
エンクロージャー	
入力/リンクコネクター	1 x combo jack/XLR, 1 x XLR
Ultranet input/link	2 x RJ45 (Neutrik イーサ CON)
電源	100 VAC, 50/60 Hz
電源コネクター	Neutrik PowerCON 20A (input) / 15A (link)
仕上げ	セミマットブラック塗装
寸法 (H x W x D)	344 x 598 x 398 mm
重量	23.0kg
金具用取り付け穴	M10 x 4
吊機構	一体型サスペンションシステム
アクセサリ	
TBV123-FB	フライバー
TBV123-RC2	ロードケース TBV123(2 台収納可能)
TS-PC12-3	プロテクトカバー TBV123(1 台収納可能)
TPOLE 60-20	60cm 軽量ディスタンスポール M20 仕様
TPOLE 90-20	90cm 軽量ディスタンスポール M20 仕様
TPOLE 120-20	120cm 軽量ディスタンスポール M20 仕様

TBV118L-AN

システム	
形式	サブウーハー(セルフパワー)
周波数特性(±3 dB)	45Hz - 200Hz
周波数特性(-10 dB)	31Hz - 300Hz
入力感度	+1dBu
パワーアンプ 最大出力	3,000W
パワーアンプ タイプ	Class-D
定格最大 SPL	133dB
最大入力レベル	+18 dBu
ドライバー構成	18 インチ
消費電力	180 W @ 1/8
インピーダンス	
入力インピーダンス	40kΩ バランス
クロスオーバー	アクティブ
エンクロージャー	
入力/リンクコネクタ	1 x combo jack/XLR, 1 x XLR
Ultranet input/link	2 x RJ45 (Neutrik イーサ CON)
電源	100 VAC, 50/60 Hz
電源コネクタ	Neutrik PowerCON 20A (input) / 15A (link)
仕上げ	セミマットブラック塗装
寸法 (H x W x D)	513 x 598 x 751 mm
重量	38.5kg
金具用取り付け穴	M10 x 4
吊機構	一体型サスペンションシステム
アクセサリ	
TBV123-FB	フライバー
TBV118L-RC1	ロードケース
TS-PC18B-3	プロテクトカバー

turbosound.com

